

新現代の国語 目次

この教科書で身につく言葉の力（観点別言語能力一覧）

入門

世界を言葉と声で表す

言葉と声で表そう



14 8

1 わかり合うために

〈読む〉

情報を読み解く

伝え合い（コミュニケーション）に大事なことを考える

―コラム―情報を読む―統計資料の読み方・扱い方―

情報を要約する

届く言葉、届かない言葉

―コラム―「要約」と「要旨」

情報を関連づけてまとめる

わかりあえないことから聞く力

●表現テーマ例集 コミュニケーション

18 19 20 26 28 32 36

平田オリザ
阿川佐和子

各単元の末尾に「表現テーマ例集」を置き、単元で学んだことを広げて考えていくための、テーマを配置しています。

2 確かな情報を伝えるために

〈話す・聞く〉

情報を吟味する

情報はつくられる

―コラム―メディアとのつきあい方

情報と適切につきあう

ひとまず、信じない

―コラム―引用について

情報を適切に編集する

情報を編集し、的確に発表する―パブリックスピーチ

●表現テーマ例集 メディア・リテラシー

学びを深める 情報と身体

吉岡洋 押井守

55 53 50 48 43 42 40

3 情報を生かすために

〈書く〉

情報を集めて選ぶ

人が死なない防災

―コラム―わかりやすく伝える

情報を整理する

減災学をつくる

―コラム―情報の編集

情報を作りかえる

評価した情報をまとめる―報告書

―コラム―やさしい日本語

●表現テーマ例集 共生・環境

学びを深める 情報の「メタ」化

片田敏孝 矢守克也 外山滋比古

60 67 68 73 74 76 77 79

4 よりよい読み手になるために

〈読む〉

- 情報を分析・評価する
- 説明の方法を理解する
- さまざまな視点から情報を捉える

読むことのレッスン

—コラム—分けることの長所と短所

水の東西

—コラム—問題・結論・理由

コインは円形か

—コラム—思う文章と考える文章

●表現テーマ例集 文化

飯間浩明

90

山崎正和

91

佐藤信夫

96

103

104

5 場に応じて伝えるために

〈話す・聞く〉

- 根拠を明確にして考えを伝える
- 表現の仕方に注意する
- 相手を意識して自分の考えを伝える

中身当てクイズ

—コラム—情報とコミュニケーション

読み比べる—海ガメの無念

—コラム—論理と感情

構成や展開を意識して発表する—プレゼンテーション

●表現テーマ例集 科学技術

佐藤雅彦

108

110

111

114

115

岩井克人

122

6 説得力を高めるために

〈書く〉

- 引用の目的やはたらきを理解する
- 説明の仕方を考える
- 情報を活用する

折々のことば

—コラム—言葉を拾う

宝探してみたいに

本の世界へ入っていきます

—コラム—読書はつながりの中で

情報を整理して推薦する—ブックトーク原稿

—コラム—コミュニケーションとしての読書

●表現テーマ例集 読書

鷲田清一

128

芦田愛菜

130

137

138

143

144

146

川上未映子

7 考えを共有していくために

〈話す・聞く〉

- ある事実をもとに未知の事柄を推し量る
- 情報を関係づけてまとめる
- 伝えることの意味や方法を理解する

檻の中の「街」

—コラム—対話と思考を起動させる

小さな哲学者

—コラム—意思決定・合意形成のための会議

多様な意見に触れる—パネルディスカッション

●表現テーマ例集 国際理解

安田菜津紀

152

中村安希

159

166

167

172

〈書く〉

事例と主張の関係を整理する

自分なりの考えをまとめる

意図が十分に伝わる書き方を探る

ありのままの世界は見えないものごとば

—コラム—レトリック

情報を活用して説得的に書く—小論文

—コラム—推敲

書いた文章を批評し合う—推敲

●表現テーマ例集 生き方

学びを深める 真実はひとつじゃない

田中真知

鈴木孝夫

世界を言葉で広げる

言葉で世界を豊かに

「資料編」には「『思考の方法』一覧」として、厳選した「思考の方法」を、図を用いてわかりやすく示しています。

資料編

◎話し合いの方法

◎文章の方法

◎情報の収集と発信

◎「思考の方法」一覧

◎論理的な文章の特徴

◎実用的な文章の特徴

◆報道の文章

◆手紙

◆記録

◆実務的な文章

◆宣伝・広告の文章

◆言語活動のための用語集

◆高等学校で学習する音訓のある常用漢字一覧

自ら学びを確認したり深めたりするために、「二次元コード」を適宜配置しています。